

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	日常的に地域との関わりを持ちたいが、年間の行事やイベントの関りに留まっている。	地域の行事などがある場合、地域の方から声掛けや依頼があるような事業所へしたい。	地域の方との交流が増えるよう、ホームから出るきっかけを作り、入居者が以前の関係が途絶えないよう、地域の行事、老人会などに参加する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議において、参加者が固定されている。	地域の方々が気軽に来て頂けるような事業者へしたい。	地域で活動されている方々への参加を依頼し、グループホームの取り組みを理解して頂き、多方面からの意見を聞くことが出来るようにする。	6ヶ月
3	49	日常的な外出の機会が作れていない。	入居者の方々が遠慮なく、外出できる事業所へしたい。	年間行事やイベントではなく、入居者の思いを聞いて、外出する機会を作る。今後も家族の協力が必要となるので、理解が得られるよう、家族との日常的な関りを持つ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。